

ZETA

High Performance Communication Module

低電力超狭帯域 LPWA通信モジュール ZETA無線通信モジュール TzM900シリーズ

通信モジュール

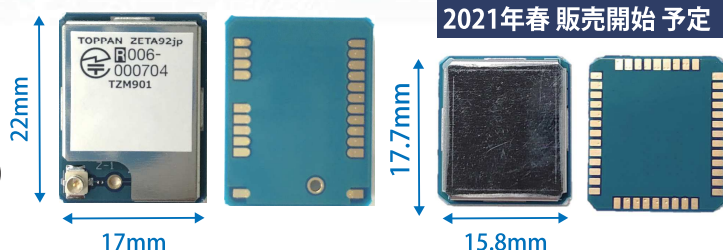
◆ 通信モジュールTzM900シリーズ

- ZETAマルチホップネットワーク構築
- ローパワー双方向通信
- I2C / UART接続インターフェース
- セキュリティ対応 (暗号化・デバイス認証・ホワイトリスト)

TzM901 (R2:現行版)

TzM902 (R3:開発中)

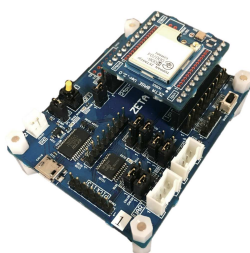
2021年春 販売開始 予定



評価ボード

◆ ZETA通信モジュール評価ボード TzM901モジュール搭載

- Grove Systemに対応したUARTとI2Cコネクタを備え、100種類以上のGroveモジュールに接続可能
- オンボードマイコンによりZETA-センサー端末としてスタンドアロンで駆動
- TzM901 ZETAモジュール搭載



◆ ZETA Add-onボード for SPRESENSE TzM902モジュール (開発中) 搭載

「SPRESENSEでZETAのネットワークを使ったデータ転送が可能に」

【SPRESENSEについて】

- ソニーが開発した低消費電力のIoT向けスマートセンシングプロセッサ搭載ボード
- GPS (GNSS) 受信機内蔵、マルチCPU構成採用
- Grove / Qwiicセンサー等に接続可能
- 「Arduino IDE」、「Eclipse IDE」に対応し、幅広いアプリケーション開発が可能

ZETA Add-onボード



2021年春
販売開始 予定



※ SPRESENSEは、ソニー株式会社の商標です

センサー開発



※ イメージ図

ZETA通信モジュール (TzM900シリーズ) を採用したセンサーを開発中、スマートビルディングやオフィスなどの施設内でさまざまなIoTデータを取得

【センサーラインアップ (予定)】

- マルチセンサー (温度・湿度・照度・二酸化炭素濃度)
- ドア開閉センサー (磁気センサー)
- 人感センサー

試作開発: ~2021年3月
2021年に製品化を予定